

加山雄三さんの後輩に贈る言葉

23歳で東宝の専属俳優デビュー後、数々の栄光と苦難を乗り越えてきた「永遠の若大将」
音楽と海が生きがい
もうすぐ85歳、95歳までステージに立ちたいという！

いくら口でうまいこと言っても、心の中で違うことを考えていれば、
やっぱりバレてしまう。

思った以上に、人の心は相手には伝わってしまうものです。
だから、真実ほど恐ろしいものはないし、真実ほど強いものはない。
とにかく、正直に生きることが大事だと思います。

幸せを「幸せだ」と感じる心がなければ、幸福にはなれないということ。
いま、生きていることに感謝し、
大勢の人に支えられていることに感謝する気持ちを忘れなければ、
人は絶対に幸せになれると思います。

だから、僕の長年のモットーは《3カン王》。
それは、「関心・感動・感謝」なんですよ。

未来を考えられることは、幸せなことだと思う。
何歳になっても、誰にでも、未来はある。
夢や希望、好奇心こそが人を若くするんです。